

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	加古川東市民病院跡地整備事業(消防署棟)	階数	地上3F
建設地	兵庫県加古川市平岡町一色字三ツ池797番地の295の一部 他	構造	S造
用途地域	第2種中高層住居専用地域、法22条地域、高度地区	平均居住人員	190 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年10月8日
敷地面積	6,038 m ²	作成者	辻井
建築面積	1,353 m ²	確認日	2020年10月8日
延床面積	3,052 m ²	確認者	坂井



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
省エネルギー性を保ちつつ、地域の周辺環境への配慮を考え、機能的で安心、安全な建物としている。		
Q1 室内環境 内装材はすべて、F☆☆☆☆建材を使用している。	Q2 サービス性能 事務室は天井高を2.7m以上確保し、連窓を北側一面に設け、屋外の情報を得られるようにしている。	Q3 室外環境(敷地内) 階高を高くとり、圧迫感のない天井高とするとともに天井裏の設備スペースにもゆとりを確保している。
LR1 エネルギー トップライト・光庭などの自然エネルギーを活用している。	LR2 資源・マテリアル 雨水貯留ビッドを設け、灌水に利用し、節水に寄与している。	LR3 敷地外環境 敷地範囲を拡大とし、適切な量の駐車スペースの確保して交通負荷を抑制している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される